

一月十一日(日) 中央公民館

令和8年二十歳を祝う会

実行委員の皆さんの熱心な準備により「二十歳を祝う会」が盛大に開催されました。会場には二百十五人が集い、新たな門出と共に祝福しました。二十歳という節目を迎えられた皆さん、おめでとうございます。故郷での絆を胸に、自分らしく、一歩ずつ歩んでいてください。皆さんのさらなる飛躍を期待しています。



いたちになりました!



|| 恩師との再会 ||



実行委員長

玉井 慎平さん (松伏第二中学校)

新成人の皆さん、ご成人おめでとうございます。

これを機に学生時代を思い返し、懐かしむ素晴らしいひと時を共有することができました。

これまで支えてくださった方々への感謝と、これから歩む未来への希望を身をもって感じた1年でした。またの機会に恩師や旧友と会える日を楽しみにしております。

副委員長

関根 太誠さん (松伏中学校)

二十歳を迎えられた皆さん、おめでとうございます。

副委員長として皆さんの前に立つことができ、またこんな素晴らしい式を行うことができたのも、共に活動してきた実行委員の皆さんそして役場の方々のおかげです。二十歳という大事な節目まで育ててくれた家族や、一緒に歩んできてくれた友人、そしてサポートしてくれた先生方の支えに心より感謝申し上げます。

しおりのデザインについて

しおり(表紙)作成者 手嶋 美空さん (松伏第二中学校)

"道"という文字には、二つの思いを込めました。ひとつは、私たちがこれまで歩んできた"それぞれの20年間の道"を表しています。

そしてもうひとつは、今日を節目として、私たちがこれから歩み出す"新しい道"という意味です。

この先も長く続いていく道のりを、皆さんが自分らしく進んでいけますようにという願いを込めて書きました。

これから新たな一步を踏み出す私たちの未来が光に満ちた"道"になることを願っています。



町のInstagramでも「二十歳を祝う会」の様子がご覧いただけます

